宇都宮市立清原東小学校第6学年児童質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

○「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」という問に対しての肯定的な回答の割合は、全国平均と比べて高い。今後とも失敗をおそれず挑戦することで得られる達成感を味わえるよう、指導を続けていきたい。

○「将来の夢や目標をもっているか」という問についての肯定的な回答の割合が、全国平均と比べて高い。本校の特色の一つであるキャリア教育に力を入れてきた成果だと思われる。

●「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」という問に対しての肯定的な回答の割合は、全国平均と比べて低い。考えを伝え合う活動の際には、発表された考えや表現のよさなどについて観点を明確にして伝え合い、表現力を高めていきたい。

●「家で学校の宿題をしているか」という問に対しての肯定的な回答の割合は、全国平均と比べて低い。与えられた課題に対してしっかり取り組み、学校や家庭で学習する習慣を身に付けるような工夫をし、指導を続けたい。

●「学校や授業時間以外に、普段(月～金曜日)1日当たりどれくらいの時間読書をしていますか」という問に対しての肯定的な回答の割合は、全国平均と比べて低い。特に、「10分より少ない」「全くしていない」と答えた児童が48.5%と特に多い。それに対して、6割近くの児童が1日当たり2時間以上テレビやビデオ・DVDを視聴していると答えているので、家庭での時間の使い方について学校で指導するとともに、家庭でも読書や学習する時間やテレビを見たりゲームをしたりする時間について話し合い、具体的な約束事を決めるように働きかけたい。